

2023年7月14日
住友生命保険相互会社

不妊治療と仕事との両立に関する認定基準 「プラチナくるみんプラス」を取得

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、不妊治療と仕事を両立しやすい職場環境整備に取り組む企業として、次世代育成支援対策推進法に基づく「プラチナくるみんプラス^{※1}」の認定を受けましたので、お知らせします。

住友生命は、「子育てサポート企業」として2015年9月に「プラチナくるみん」の認定を受けており、今般、不妊治療と仕事との両立に関する取組みが評価されたことで「プラス認定」が追加され、「プラチナくるみんプラス」の認定企業となりました。



※1「子育てサポート企業」として「プラチナくるみん」の認定を受けた企業が、不妊治療と仕事との両立にも積極的に取り組み、一定の基準を満たした場合に、「プラス認定」が追加されます。

<住友生命の「不妊治療と仕事との両立」に関する主な取組み>

- ・不妊治療のための休暇・休職制度の導入
- ・不妊治療と仕事との両立を図るための「両立支援担当者」の設定
- ・不妊治療に関する理解の促進
(全職員を対象としたアンケートの実施、不妊治療や女性特有の健康課題に関するセミナーの定期開催)

なお、住友生命は、Vitality健康プログラムを中心とするWaaS(Well-being as a Service)エコシステム^{※2}の構築を推進しています。この一環として、従業員アンケートやLINE相談など様々なコンテンツをパッケージにした「不妊治療と仕事の両立支援ソリューション」を企業向けに販売しています。

「不妊治療と仕事の両立支援」には、福利厚生制度の充実に加えて、それらの制度がしっかり活用できる職場環境も不可欠な為、住友生命が蓄積したノウハウを活用し、会社全体のリテラシー向上など、不妊治療に取り組むしやすい企業風土の醸成をサポートします。

※2 Vitality健康プログラムを中心とするウェルビーイングに資するサービスエコシステムのことで。

＜企業向け「不妊治療と仕事の両立支援ソリューション」について＞

パッケージは以下のコンテンツで構成されており、自由にカスタマイズが可能です。

- ・従業員アンケートによる「自社の実態把握」
- ・オンラインセミナー&妊活ライブラリーでの「会社全体のリテラシー向上」
- ・セルフチェック検査キットを用いた「若い世代の妊活の自分事化」
- ・LINE 相談&オンライン相談での「専門家があらゆる妊活の悩みを解決」

引き続き、ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンを推進し、多様な人財が働きやすい職場づくりを進めていくことで、お客さまと社会、そして職員一人ひとりのウェルビーイングに貢献してまいります。

以上